

6 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	木内	参加 メンバー	CL:松浦、SL:春口、山本、北山、 中尾、嘉無木、石川、小栗、奥 谷、山口(達)、木内
山 域	奥美濃	報告日	07/09		
山 名	大日ヶ岳	山行日	14年 06月 14日 (土) ~ 14年 06月 14日 (土)		

山行目的	夏山に向けたトレーニング&親睦	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集 会担当者	



6:10 本社 東駐発(晴)
8:30 満天の湯着(雨)
8:55 出発(雨)
9:50 一本 ゴンドラ終点
10:00 出発 晴れ間見える
10:35 水後山
11:05 二本目(鎌ヶ峰)
11:15 出発
11:55 山頂到達。昼食。
12:35 下山開始。
13:15 一本(鎌ヶ峰)
13:20 出発
14:00 二本目(ゴンドラ終点)
14:05 出発
14:50 満天の湯着
16:15 満天の湯発
18:30 本社 東駐着



〈山行報告〉車2台体制。晴予報も、東海北陸道で雲が広がり、白鳥IC付近で雨。今回の雨男(女)は?・・・まあいい。ICから数kmのコンビニで買出し後、満天の湯をナビ設定も別地点を案内するプチアクシデント。依然、案内板などアナログ強し。満天の湯で様子見るが、止む気配なく、皆雨具装着で出発。春口さん初SL。悪天故か皆しばらく口数少も「人と話ができるペースで」の先輩助言通りにペースメイクしていた。途中からゴンドラが見え、心折れそうな人もいたが、ひたむきに歩きゴンドラ終点到達。晴れ間が見え、前後で皆雨具を脱ぐ。「大日ヶ岳登山道入り口」の看板に、思わず突込みを入れる。登り始めると、小さな虫が一杯。虫よけ効果あり?としてメールアドバイスいただいた、「タイガーバーム」が頭をよぎる。稜線に出て、水後山・鎌ヶ峰などを通る道はアップダウン激しく、トレーニング向き。そこでも松浦・山本・北山・中尾(敬称略)は時折小走りして、楽しそうに声を上げる。一方私は雨上がりで道がぬかるみ、下り坂で2度滑って転ぶ。歩き方不適切か?体幹鍛錬不足か?加えて、土と岩が混ざる道で落石あり、拳2つ分程の石で右足親指を踏まれる。無傷だったが、間隔不足かな。少し反省。ともあれ正午前に山頂到着。大日如来の周囲にある灯籠になぜか違和感を覚える。私だけ?ともかく頂上には我々以外に20人ほどいた。松浦さん始め6人程でビール(運転者はノンアルコール)で乾杯。所々雲が覆う

ものの、白山が見えた。帰りも稜線沿いのアップダウンに「プチ縦走体験」した気がする。下り坂におびえつつも転ばずにゴンドラ終点に戻る。春口・嘉無木・石川(敬称略)は走って一気に登山口に向かった。残りのメンバーも自分のペースで下山。これまで参加した部の日帰り山行で一番体力を要したと思う。



確認 (リーダー)	松
14/06/30	浦
作成 (報告者)	木
14/06/25	内

〈リーダー所見〉雨の中の歩きだしとなったが、晴れ予報を信じ出発。途中から晴れ間も見えて暑かった。雨の影響で足場も悪く歩きにくかったが皆よく頑張った!低山ではあるが歩きごたえがある稜線でいいトレーニングになったと思う。この経験を夏のアルプス山行に活かして行きたい。